

(4) ガイド養成テキストブック(案)

南阿波～室戸 ガイド養成テキストブック(案)

○テキストブック目次(案)

- | | | |
|----------------------------|-----------|--------------|
| 1. ジオパークの考え方 | 2. ガイドマナー | 3. 地域の概要 |
| 4. 地域資源の解説 | 5. モデルコース | 6. ちょっと寄り道情報 |
| 7. 交通アクセス | 8. 地図 | 9. Q&A |
| 10. 周辺情報(飲食店の営業時間、駐車場情報など) | | |

○地質資源の解説(案)



えびす洞

【解説ポイント】

- ・波による浸食で、形成された洞窟(海食洞)
- ・岩石に発達した割れ目が原因
- ・洞窟は幅 32m、高さ 31m の半円状
- ・洞内にはイワツバメ(町指定天然記念物)が生息



牟岐小学校の震災記念碑

【解説ポイント】

- ・石碑中央に南海地震津波最高潮位が刻まれている
- ・右側が安政南海地震を記した石碑(昭和 6 年建立)
- ・左側が昭和南海地震を記した石碑(昭和 53 年建立)
- ・周期性のある南海地震を後世に伝えている
- ・寺田寅彦「天災は忘れた頃にやってくる」



穴喰浦の化石漣痕

【解説ポイント】

- ・漣痕は波の化石
- ・流れの向きは左下から右上に向かっている
- ・漣痕の表面に、生物の這い跡の化石が見られる
- ・国の天然記念物
- ・どうして水底にできたものが陸上で見られるのか？(理由は隆起したから)



御厨人窟・神明窟

【解説ポイント】

- ・波による浸食で、形成された洞窟(海食洞)
- ・1,200 年前に空海(19 歳ころ)が修行した場所
- ・中から見えたものが空と海だけだったので「空海」と改名
- ・空海が修行した頃はこの洞窟のそばまで波が打ち寄せていた
- ・付近にある斑レイ岩は、昔、お守りの石だった

讃岐平野 ガイド養成テキストブック(案)

○テキストブック目次(案)

- | | | |
|----------------------------|-----------|--------------|
| 1. ジオパークの考え方 | 2. ガイドマナー | 3. 地域の概要 |
| 4. 地域資源の解説 | 5. モデルコース | 6. ちょっと寄り道情報 |
| 7. 交通アクセス | 8. 地図 | 9. Q&A |
| 10. 周辺情報(飲食店の営業時間、駐車場情報など) | | |

○地質資源の解説(案)



五剣山

【解説ポイント】

- ・庵治花崗岩を基盤とする標高 366.2m の山
- ・麓の八栗寺では花崗岩と凝灰岩の不整合面が観察可
- ・弘法大師空海の 5 剣の伝説
- ・宝栄地震(1707 年)により東側の 2 峰が崩壊
- ・空海が見た五剣山の姿と現代の姿は異なる!?



屋 島

【解説ポイント】

- ・浸食により形成された台地(標高 293m)
- ・基盤岩は黒雲母花崗岩
- ・源平古戦場として国の史跡に指定
- ・屋島寺には白い凝灰岩が露出。別名「雪の庭」と呼ばれ、秋には紅葉が映えて美しい



屋島から見た採石場

【解説ポイント】

- ・最高級の石材といわれる庵治石の産地
- ・石材加工品の三大産地の一つ
- ・世界ジオパークの中には石切り場や鉱山跡など産業遺産も含まれる



讃岐うどん

【解説ポイント】

- ・讃岐うどんの店の中讃地区、高松地区に多く分布する
- ・地下水の豊富な扇状地が発達
- ・讃岐の地質図を持ってうどん名店巡りをすると、おいしい理由がわかる

石鎚～四国カルスト～仁淀川 ガイド養成テキストブック(案)

○テキストブック目次(案)

- | | | |
|----------------------------|-----------|--------------|
| 1. ジオパークの考え方 | 2. ガイドマナー | 3. 地域の概要 |
| 4. 地域資源の解説 | 5. モデルコース | 6. ちょっと寄り道情報 |
| 7. 交通アクセス | 8. 地図 | 9. Q & A |
| 10. 周辺情報(飲食店の営業時間、駐車場情報など) | | |

○地質資源の解説(案)



石鎚山

【解説ポイント】

- ・西日本最高峰(標高1,982m)
- ・2mm/年程度の速度で隆起している
- ・高低差1,200mの影響により温暖～亜寒植物
- ・信仰の山として崇められてきた霊山、毎年7月1日～10日まで開かれるお山開きには全国各地から10万人もの信者が訪れる
- ・石鎚山は昔々の火山の外輪山!?



面河溪

【解説ポイント】

- ・花崗岩を基盤とし、高さ約100mの亀腹岩が形成
- ・面河山岳資料館では地史、生態系、山岳信仰を紹介
- ・もみじ石と同じ花こう岩類は、四国南部では足摺岬と宇和島、沖の島、柏島でしか見られない。波や水に洗われても硬く風化・浸食に強いいため、現在の形を残している



四国カルスト

【解説ポイント】

- ・石灰岩により形成。日本三大カルストの一つ
- ・日本列島に衝突・付加した海山と考えられている
- ・好石灰岩植物が生育
- ・石灰岩をよく見ると今から1億年前に絶滅した海の生物の化石(フズリナ)が見つかる



長者

【解説ポイント】

- ・四国でも有数の地すべり地区
- ・湧水が豊富なため斜面を活用した棚田が分布
- ・水資源のかん養、水質浄化、洪水防止などの役割がある
- ・独特の景観美、伝統的稲作技術、民俗文化
- ・石垣を積んで作った棚田や住居はミニ・マチュピチュといわれている

足摺～南宇和 ガイド養成テキストブック(案)

○テキストブック目次(案)

- | | | |
|----------------------------|-----------|--------------|
| 1. ジオパークの考え方 | 2. ガイドマナー | 3. 地域の概要 |
| 4. 地域資源の解説 | 5. モデルコース | 6. ちょっと寄り道情報 |
| 7. 交通アクセス | 8. 地図 | 9. Q & A |
| 10. 周辺情報(飲食店の営業時間、駐車場情報など) | | |

○地質資源の解説(案)



竜串(大竹小竹)

【解説ポイント】

- ・砂岩を主とし、海岸部では浸食により竹状を形成
- ・竜串では海底地すべりなどが観察できる
- ・大竹小竹は高角で均等に横切る節理に沿って酸化が進み、竹の節のようになった
- ・上空から見ると竜を串刺しにしたように見える!?



見残し(蜂の巣城)

【解説ポイント】

- ・砂岩泥岩の互層であるが砂岩がちである
 - ・層理面と海岸線がほぼ並行であるため、岬の先端には層理面が露出する
 - ・露出した層理面には大小のタフォニ(※)が発達し、「峰の巣城」など造形美が見られる
 - ・こけしのように見える岩、人魚の寝殿もみられる
- ※タフォニ: 岩盤表面に開口した楕円形の穴。岩盤表面から水が蒸発する過程で形成されると推定されている



グラスボート

【解説ポイント】

- ・暖かな黒潮の影響を受けた生物が生息し、多様な魚類や珊瑚が観察可
- ・群生するシコロサンゴは日本近海最大。伊勢エビ、ウツボが出迎えてくれる



亜熱帯性植物群

【解説ポイント】

- ・太平洋に大きく突き出た半島地形により、高温多湿な気候条件を受け、アコウやビロウなどの亜熱帯の植物が生育
- ・松尾のアコウ自生地は国の天然記念物
- ・松尾の天満宮は亜熱帯植生からなる神社の森、昔子供の遊び場だった